

7/17 木



「メディアはもっと市民に判断材料を」と訴える、緊急署名を呼びかけたメンバー=6日、東京都内

参院選にかかわって、投票開票日の前に選挙特番を放送することをメディアに求める緊急署名への賛同が、スタートから一週間で5万3,102人を超えています。呼びかけた市民有志が6日、NHKを含む地上波テレビ6局に集まつた署名を提出し、「もっと市民に判断材料を提供してほ

選挙特番投票日前に 緊急署名が5万人超える

市民有志会見

しい」と訴えました。

署名は、市民有志で

つくる「みんなの未来」を選ぶためのチェックリスト」が呼びかけました。署名の提出後に、メンバーが都内で会見を開きました。

民有志が6日、NHKを含む地上波テレビ6局に集まつた署名を提出し、「もっと市民に判断材料を提供してほ

自由に番組をつくれないわけではありません。『政治的公平性』とは、番組のなかで必ず両論を紹介しないといふ。『政治的公平性』と両論を紹介しないといふことでも、与党を批判してはいけないといふことでも、争点はいくらでもあると発言。「メディアは、もっと市民に判断材料を提供してほしい」と述べた。

弁護士の馬奈木巖太郎さんは、原発や選択的夫婦別姓など重要なテーマに対する各政党・候補者のスタンスなどを語りました。

映画監督の西原幸至さんは、今回の署名では主にテレビ局へ要望について行動する「FR E E U S H I K U」メンバーの長嶋さん